

■ 県内分布

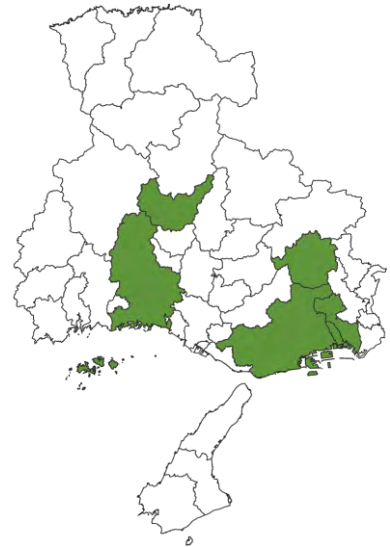
神戸市、西宮市、芦屋市、三田市、姫路市、神河町

■ 国内分布

本州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	○
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

湧水湿地の遷移による減少で、ほとんど見かけなくなった。2020年版でCランクからBランクに変更した。

■ 保護上の留意点

湿原の保全が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

葉が鮮緑色、大きな株をつくり、茎は丈低く、葉間にかくれる。雄小穂は頂生で、長い柄があり、長さ5mm程度、鱗片は白色、緑色の脈があって、一部赤褐色を帯びる。雌小穂は側生し、1-4個、みな根生状をなし、長楕円形で有柄、長さ5-10mm。